



名前

日付

月

日

答え合わせのポイント・・・自分に厳しく行おう😊

①答え合わせは色ペンで行うこと ②間違いはその場で訂正すること ③点数の記入は不要

例文中の傍線部を和訳しなさい

▼例文

- 1 151 親を亡くした少女の今後がうしろめたく、後見人となる。
- 2 152 落ちつきのあるまじめな人なので、うしろやすく思う。
- 3 153 かたほなる子でさえ、乳母はあきれるほどまほに見なすものだ。
- 4 154 かたほなる子でさえ、乳母はあきれるほどまほに見なすものだ。
- 5 155-1 彼が偽名を使っていることを、まわりの者はさ心得ていた。
- 6 155-2 その歌はよくできていたので、作った本人にしか申し上げた。
- 7 156 兄はかく言い、弟はと言うので、どちらが本当かわからない。
- 8 157 兄はかく言い、弟はと言うので、どちらが本当かわからない。
- 9 158-1 彼の間違いを指摘すると、彼は「さり、さり」と認めた。
- 10 158-2 苦しいのは人もみな同じなのか、私だけがしかる身の上なのか。
- 11 159 事あるごとにとありかかりとまわりが騒ぐので心が落ちつかない。
- 12 160 事あるごとにととありかかりとまわりが騒ぐので心が落ちつかない。
- 13 161-1 さるべき人は若いときから意志力が強く、神仏のご加護も強い。
- 14 161-2 私はしかるべき前世の約束によってあなたと結婚したのだ。
- 15 162-1 私の極楽往生の願いはさるものにて、ただ娘の結婚を叶えたまえ。
- 16 162-2 立派な子を持つと、父はさるものにて母の喜びは格別である。
- 17 163-1 怒って出ていった夫はさながら戻らなかった。
- 18 163-2 多くの貴重な宝物も燃えて、さながら灰となってしまった。
- 19 163-3 人にかけた情けは自分に返る。しかしながら情けは自分のためなのだ。
- 20 163-4 むごいお告げだ。しかしながら娘の命を助けるには聞くしかない。
- 21 164-1 「風も吹かないのに、いかで花の散るらむ」と不思議に思う。
- 22 164-2 物語の一部は覚えて語ってくれるが、全部をいかでか覚え語らむ。
- 23 164-3 秘伝の琴の奏法を伝えているとは興味深い。いかでか聞くべき。
- 24 165-1 私の失敗を人にな語りそ。きっと笑い者になるだろうから。
- 25 165-2 もう二度とここになこそ。すぐに帰りなさい。

▼現代語訳

- 1 不安だ・気がかりだ
- 2 安心だ
- 3 完全だ
- 4 不完全だ
- 5 そう
- 6 そう・そのように
- 7 こう
- 8 ああ
- 9 そうだそうだ
- 10 そういう
- 11 こうだ
- 12 ああだ
- 13 立派な
- 14 そういう運命の
- 15 それはともかく
- 16 もちろん
- 17 そのまま
- 18 全部(まるで)
- 19 結局・要するに
- 20 ④しかし
- 21 どうして花が散っているのだろうか
- 22 どうして覚え語らうか、いや語ってくれない
- 23 なんとかして聞くつもりだ
- 24 語らないでほしい
- 25 来ないでほしい・来てはいけない

- 26 165-3 ここは神聖な場所だから、ふざけたことをなせそ。
- 27 166-1 瀬をはやみ岩にせきとめられた滝川が分かれてまた合流する。
- 28 166-2 山深み春が来たとわからない。戸にかかる雪解けの雫のほかは…。
- 29 167-1 夜はまだ深いと思っていたが、夜が明けたのか鶏の声がきこゆ。
- 30 167-2 名高くきこゆる姫の美しい姿をひと目だけでも見たいと思う。
- 31 167-3 中宮が和歌をくださったので、急いで返しの歌をきこゆ。
- 32 168-1 「あはれ、つらい世の中だ」と嘆く隣人の声が壁越しに聞こえる。
- 33 168-2 「あな、かま」と手で合図して制止するが、相手は気づかない。
- 34 169 さては、幼いときに生き別れになった弟ごさんなれ。
- 35 170 怠け心ならばこそあらめ、雨のせいで行けないのだから恨むなよ。
- 36 171-1 老いた母から、急な用件だといってふみがあった。
- 37 171-2 身につけておきたいものは、本格的なふみの道である。
- 38 171-3 春に鶯が鳴くのは趣があるとして、歌にもふみにも作るらしい。
- 39 172 別の女に心に移した夫は召使を使って家財道具を取りにおこす。
- 40 173 母の話にふたりの子はすげなくいらへて、取り合わなかった。
- 41 174 琴や笛を習う場合、まだしきうちは上手な人が羨ましいものだ。
- 42 175 大将は酒に酔って、ゆくりもなく大臣家を訪問なさった。

- 26 してはいけない
- 27 浅瀬の流れが速いので
- 28 山が深いので
- 29 聞こえる
- 30 評判になっている
- 31 申し上げる
- 32 ああ
- 33 ああ
- 34 弟であるらしい
- 35 ならともかく
- 36 手紙
- 37 学問
- 38 漢詩
- 39 よこす
- 40 返事をして
- 41 未熟な
- 42 突然